

いすみの野山で仕事づくりを！

～枝物・草花栽培入門講座開講～

夷隅農業事務所改良普及課 令和2年11月9日発

農業事務所では、農業の担い手確保を目的に、定年帰農者等を対象に開催している「いすみ農業実践塾」の一環として、10月22日に枝物・草花栽培入門講座を開講しました。

近年の切り花のトレンドとして、自然な雰囲気を出す、コバノズイナ（姫リョウブ）やタラスピ（ナズナ）等の枝物や草花の人気が高まっています。このような花材は、身近な野山に自生するものも多く、自然環境を生かした栽培が可能です。そこで第1回講座では、農業事務所職員が講師を務め、花き商材としての枝物・草花の市場規模や生産事例を紹介し、栽培を呼びかけました。実践塾の受講者以外にも周知したところ、28名と多数の参加がありました。参加者からは、「こんなことをやってみたかった。」等の声も聞かれ、枝物・草花栽培への関心の高さがうかがえました。本講座は今後、花の流通・販売の専門家からの提案及び栽培技術をテーマに、2回の研修を予定しています。



講義～枝物・草花とは？～



苗木を前に情報交換